

リサイクルで
手作りおもちゃにチャレンジ!!

リサイクル ~踏み台~ 持参物
3月8日(火) 3月22日(火) ・好きな柄布1m程度
・牛乳パック9個
牛乳パックと好きな布で素敵な踏み台を作ろう

3月の活動予定



はなまる準備デーに参加しませんか?

一緒に準備物を作りませんか?

3月1日(火) 10:00~12:00 支援センター内

めりーくらぶ (乳児さん・妊婦さん)

~アドバイザーをお招きして楽しいお話をしましょう~

3月17日(木) 川西供用会館

13:30~15:00 *予約はいりません

はなまるの予定



通津公民館	2日(水)
支援センター	3日(木)
	9日(水)
	10日(木)
	16日(水)

支援センターでははなまる
完全予約制20組となっています。
センター内にて10時半より行います。

携帯電話にメールで子育て情報をお届けします。まずは下記
メールアドレスへ参加希望と書いてメール送って下さいね。

E mail: nwpocket@ttec.co.jp

http://www.ttec.co.jp/~kawanisi/

岩国市地域子育て支援センター

ネットワーク『ぽけっと』

担当: 檜谷、鶴田、平田、市村

岩国市川西 1-1-13

TEL 41-0130 FAX 41-0190



ぽけっとだより

2005年 2月号

今年に入ってから、はなまるに来られた時に「幼稚園に行くことになったんですよ」と沢山のお母さんからお話を聞きました。

もうそんな時期なんですね。お子さんの中には何人か「支援センターが僕の(私の)幼稚園と思っているんですよ」とお母さんが教えて下さいました。

本当に嬉しいですね!月に100組以上のお母さんと、お子さんが来て下さるので、私たちは、100人のはなまる園児の担任で、その上100人のお母さんとも素敵な出会いをさせてもらって、感謝の気持ちで一杯です。お名前を呼んでも恥ずかしくてお母さんに抱きついてた時から、少しずつ手が上がり、小さい声から大きな声でお返事できて、成長していく様子をお母さんと一緒に感動を味わえるなんて、こんなに嬉しいことはありません。

最後の最後まで、いえいえ入園してからもお休みの日には、はなまる園に来て下さいね

毎年のことながら、3月には涙に鼻水で1年の締めくくりとなりそうです。まだまだ寒さが続きますが、風邪をひかないように気を付けて下さい。

『簡単おやつ 『~スイートパンプキンパイ~』

かぼちゃは風邪をひかない為には良いといいますが、なかなか料理にするのは、難しいですよね。そこで、かぼちゃのおやつを紹介します!ぜひ、お子様と一緒に作って食べてみてくださいね。

材料:(9~12個分)
・マッシュしたかぼちゃ 250g
・生クリーム 大さじ1~2
・バター 大さじ1



作り方: ポールにかぼ

ちゃと砂糖大さじ2を入れ、生地がベトベトにならないように様子

を見ながら生クリームを加え混ぜる。「 」を直径3cmくらいに丸め

、9~12個のだんごを作る。オーブントースターの天板に を並べる。バターを電子レンジに1分ほどかけてとかし、だんご1つ1つにかける。

温めておいたオーブントースターで、表面にほんのり焼き色がつくまで焼く。

~いのちのことは~



待ってもむだな ことがある
待ってもだめな こともある
待ってもむなしき ことばかり
それでもわたしは じっと待つ



【相田みつを「いのちのことは」より】

【かみつき・ひっかきの対処法】

乳幼児が集まると、おもちゃの取り合いなどから、かみついたり、叩いたり、争いが起こりやすく、中でも傷跡が残る噛みつきやひっかきはする方、される方共に親にとって気になるトラブルです。京都府内の保育士対象に行った調査では、噛みつきは0歳~5歳まで幅広い年代で起きており、中でも1歳児クラスが最も多かったようです。

ちょうどお友達に興味が出てくる一方で、言葉で意思表示が満足にできない為起こり、言葉が発達する3歳頃にはかなり減ってきます。

育ちの過程の一時的なものですが、その都度噛んだり・ひっかいたりする子どもの思いを、側にいる大人が「おもちゃが欲しかったのにね」など代弁してみたり、「噛んだら、痛いよ」と相手の気持ちを伝えていく事が大切です。

子どもの顔が見える親同士の付き合いをつくっておくと、不安や不満は、かなり解消されてくるのではないかと思いますよ。ぜひ、この支援センターを利用されながら、この時期を一緒に暖かく見守っていきましょうね。

【読売(東京)・朝刊2004年8月16日(月)より】